

信州大学医学部附属病院 消化器内科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

年 月 日

「Barrett 食道に対する Prague 分類の信頼性検証および教育介入効果に関する多施設共同画像評価試験」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	Barrett 食道に対する Prague 分類の信頼性検証および教育介入効果に関する多施設共同画像評価試験
所属(診療科等)	消化器内科
研究責任者(職名)	岩谷勇吾(准教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年3月31日
研究の意義、目的	Barrett 食道の長さを記録する Prague 分類という国際的な評価方法について、日本の内視鏡医がどの程度正確に評価できるかを検証し、教育によって評価精度が向上するかを明らかにすることを目的とした研究です。本研究の成果は、日本における Barrett 食道診療の標準化に貢献すると考えられます。
対象となる方	2025年1月1日から2026年3月31日の期間に当院で上部消化管内視鏡検査を受けられ、胃食道接合部の観察を行われた方
利用する診療記録	年齢、性別、内視鏡検査日、内視鏡画像(ビデオおよび写真)、Barrett 食道の長さ、食道裂孔ヘルニアの有無。
他機関への情報の提供方法	パスワード保護された電子メールまたは安全なファイル転送システムを使用
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、内視鏡画像を匿名化した上で、複数の内視鏡医に Barrett 食道の長さを評価してもらい、評価者間の一致率を検討します。また、教育プログラムの前後で評価精度が向上するかを検証します。
共同研究機関名	がん・感染症センター都立駒込病院(責任者:飯塚敏郎。評価者のみ参加。利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究施設である都立駒込病院に提供します)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:岩谷勇吾

問い合わせ先	氏名(所属・職名): 岩谷勇吾(消化器内科・准教授) 電話: 0263-37-2634
--------	--

**既存の内視鏡画像や診療記を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、共同研究施設である都立駒込病院に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。